



横浜中華街 160年の軌跡

この街が、ふるさとだから。

Yokohama Chinatown, 160 years history.

開館時間 9:30～17:00 券売は閉館 30 分前まで。
9:30 ~ 17:00 Last Admission 30 minutes before closing.

休館日 毎週月曜日。ただし 5 月 3 日 (月・祝) は開館。
5 月 6 日 (木) は休館。
Closed on Mondays (Except 3 May), 6 May 2021.

会場 横浜ユーラシア文化館 3 階企画展示室、
2 階常設展示室一部

観覧料 一般 300 円、
小・中学生および横浜市内在住 65 歳以上 150 円
¥300 for adults, ¥150 for primary and junior high school students,
and city residents 65 years old and above.
・本企画展の観覧券で 2 階常設展示室、4 階横浜都市発展記念館もご覧いただけます。
・毎週土曜日は小学生・中学生・高校生は無料です。
・「身体障害者手帳」などをお持ちの方は無料です。入館の際に手帳をご提示ください。

2021 4/10 (土) ~ 7/4 (日)

Saturday 10 April to Sunday 4 July 2021

■ 観覧券がオンラインで購入できます。

展示観覧券を事前に購入される方は、当館ホームページよりオンラインチケットサービスをご利用ください。

混雑時は事前購入された方が優先入場となります。
観覧券購入はこちらから。

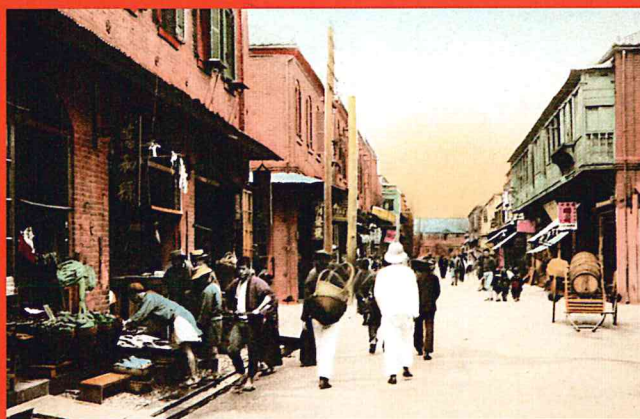


■ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期・開館時間等を変更する場合があります。

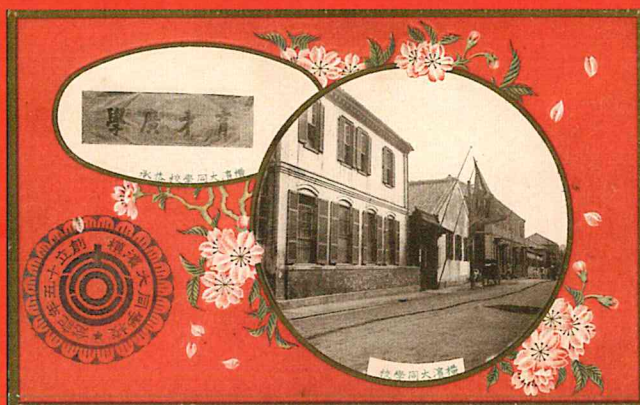
最新の情報は当館ホームページまたはお電話にてご確認ください。

横浜ユーラシア文化館
Yokohama Museum of EurAsian Cultures

主催：横浜ユーラシア文化館（公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団） 共催：横浜開港資料館、横浜市教育委員会
協力：一般財団法人中華会館、横浜華僑総会、横浜華僑總會、横浜關帝廟、横浜中華街発展会協同組合 後援：朝日新聞
横浜総局、神奈川新聞社、東京新聞横浜支局、毎日新聞横浜支局、読売新聞横浜支局、NHK横浜放送局、tvk



横浜中華街大通り 1900年代～1920年代初頭 横浜開港資料館所蔵



横浜大同学校創立15年記念絵葉書 [1911年] 横浜市中央図書館所蔵

横浜中華青年会が使用した楽器
1940年代後半
横浜中華青年会寄贈・横浜開港資料館所蔵



横浜中華青年会獅子隊旗 1960年代
横浜中華青年会寄贈・横浜開港資料館所蔵



S. CHEW ピアノ 1910年代 周斐農氏所蔵



安楽園の円卓・食器類・屏風
1960年頃～2010年代まで使用
安楽富美氏寄贈・横浜開港資料館所蔵



大徳堂の薬研
2013年頃まで使用
伏見東峰氏寄贈・横浜開港資料館所蔵

トムサン・テラー、張方廣のトランク
1920年代～40年代
張師振氏寄贈・横浜ユーラシア文化館所蔵



■展示構成

- 第1部 横浜中華街の軌跡
- 第2部 暮らしを支える職業
- 第3部 ふるさと、横浜中華街に生きる
- トピックコーナー：華僑の学び舎、戦時下に生きる、中華街の日本人、発掘された横浜中華街の歴史—関帝廟と中華会館、コロナと闘う中華街

■関連企画

観覧料無料

写真展「ふるさと、横浜中華街に生きる」
撮影：横山和江 当館1階ギャラリー

オンライン展示案内を公式 YouTube で随時配信
予定です。YouTube チャンネルはこちらから



横浜ユーラシア文化館

Yokohama Museum of EurAsian Cultures

〒231-0021 横浜市中区日本大通12

Tel. 045-663-2424 Fax. 045-663-2453

<http://www.eurasia.city.yokohama.jp/>

12 Nihon-odori, Naka-ku, Yokohama, Japan 231-0021



アクセス

- みなとみらい線日本大通り駅
3番出口から徒歩0分
- JR関内駅南口・市営地下鉄関内駅
1番出口から徒歩約10分
- 市営バス「日本大通り駅南口」下車
徒歩1分